

## 障がい者の生涯学習～障がい者青年学級を中心に～ ご意見をいただきたいテーマ

第7回運営協議会「資料2 「障がい者の生涯学習」について」で整理した事業の課題ごと第8回～10回に検討いただきたいテーマを整理しました。

### 第8回会議のテーマ：現在の社会環境に合わせた事業目的の検討

- ・障がい者の利用可能な社会資源の拡大など社会環境の変化に合わせ、生涯学習事業として継続していくため、事業の目的・内容を整理する必要があります。
- ・約50年継続してきた障がい者青年学級事業の成果を検証し、継承していくべき内容を整理する必要があります。

#### 【テーマ】

##### ◆事業の目的についてご意見をいただきたい。

主体性の発揮や仲間づくりなどの要素を入れてはどうか。

本人の学習意欲にこたえるための生涯学習事業として整理。

知的障がい者等が高校卒業後の一定期間、大学進学のように学びを継続できる環境が必要か。

##### ◆継承すべき活動内容についてご意見をいただきたい。

活動プログラムは青年たちの思いを反映して決定することは継続したい。

知的障がい者の余暇活動の必要性やその効果とは。

### 第9回会議のテーマ：学びたい方が公平に受講できる仕組みの検討

- ・多くの知的障がい者の生涯学習の機会となるよう、公平性の観点から抽選制度や卒業制度の導入、実施方法の見直しなど事業の仕組みを改善する必要があります。

#### 【テーマ】

##### ◆在籍年数についてご意見をいただきたい。

多くの方に学ぶ機会を提供するためには、一定の在籍年数を定めることが必要。

##### ◆支援可能な学級生の人数と定員の考え方についてご意見をいただきたい。

支援スタッフが支援可能な学級生の人数という考え方はないため、定員がない。

ボランティアスタッフの人数も限られている中での活動で、安全管理に問題がある。

学級生が他の施設利用者の学習環境に影響を与えているケースがある。

##### ◆公平性を担保できる仕組みの導入についてご意見をいただきたい。

定員を超える申し込みがあった場合の仕組みについて。

### 第10回会議のテーマ：障がい者青年学級から巣立つ団体への支援の仕組みの検討

- ・長年に渡って活動した学級生が、学習成果を活かして自主的な団体活動へと巣立つ際、団体立ち上げ時に必要な支援の仕組みなど、円滑な自主的活動への移行支援策を検討する必要があります。

#### 【テーマ】

##### ◆支援内容についてご意見をいただきたい。

支援の期間はどの程度必要か。

生涯学習センターの施設利用について優遇できることは何か。

抽選利用者の申し込みが確定する前に優先予約できるようにした場合、月何回までか。

有料施設を無料で使用できるようにすることに対する考え方は。

施設の貸出の優遇以外にできる支援内容は。